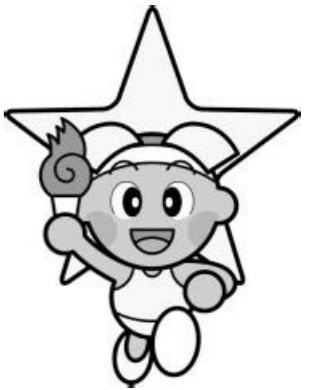


みんなで応援しよう！ 晴れの国おかやま国体



牛窓オリーブ園三美神広場で炬火採火式

炬火はオリンピックの聖火に相当するもの

「日本のエーゲ海」とうたわれる牛窓の海を背景に、牛窓オリーブ園三美神広場



牛窓オリーブ園三美神広場



集光器

で炬火採火式が行われます。「炬火」とは、オリンピックの「聖火」に相当するものです。昭和25年の第5回愛知大会から国体のシンボルとしてメイン会場に灯されるようになりました。

「晴れの国おかやま国体・輝いて！ おかやま大会」では、県内各市町村が独自の工夫を凝らして採火し、それを一つに集め国体の炬火とします。

市では、ギリシャ神話に登場する美と優雅の女神たちによって由来する三美神広場で、市内の中学校代表の女生徒3人が採火、炬火台に点火します。女生徒3人は、洋裁クラブ（邑久町公民館活動グループ）が手作りした美しい白のドレスを身にまとい、女神に扮して集光器で太陽の光を集め、採火。採火した火は、市役所1階展示コーナーで保管し、寒風陶芸会館や、備前長船

徒3人が採火、炬火台に点火します。女生徒3人は、洋裁クラブ（邑久町公民館活動グループ）が手作りした美しい白のドレスを身にまとい、女神に扮して集光器で太陽の光を集め、採火。採火した火は、市役所1階展示コーナーで保管し、寒風陶芸会館や、備前長船

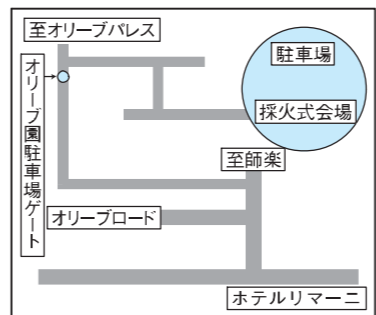
刀剣博物館での工芸などでも活用。その後、後楽園で8月10日開催予定の「幻想庭園」を舞台に行われる集火式で一つに集められます。集火式で誕生した炬火は、国体（夏季・秋季大会）、全国障害者スポーツ大会、それぞれの開会式で炬火台に点火され、大会の期間中、選手の活躍と国体の成功を見守ってくれるでしょう。

オリンピックさながらの採火式にご来場ください

☆日時 7月22日（金）

午前11時開式

雨天の場合は23日（土）



採火式会場案内図

☆場所 牛窓オリーブ園三美神広場
採火式後、応援のほり旗・小旗などの贈呈式を行います。これらは国体を盛り上げるために市内の児童・生徒らが心を込めて作成した物で、代表者が市長に贈呈します。
皆さん、オリンピックさながらの採火式にぜひご来場ください。

きれいな花でまちを彩り 選手の皆さんを迎えよう

花いっぱい運動 スタート

9月開催の晴れの国おかやま国体に向けて、市内全域で花いっぱい運動が始まりました。

応援メッセージなどが書かれたプランターに、サルビアとマリーゴールドの苗を植え、市内をきれいに飾り、選手の皆さんを迎えようという運動です。

市内のコミュニティ、婦人会、地元自治会、老人クラブ、商工会女性部、一般



「頑張ってるよー」と、小学生の皆さんがマリーゴールド植え



一つ一つ丁寧にサルビアを植える牛窓町細浦区の皆さん



邑久高校の生徒の皆さんも大勢集まって、一生懸命花を植えました



参加者の皆さんから質問が相次ぎ、講師の話にも熱が入った講習会



暑い日差しの中、汗を流し花を植える本庄地区コミュニティ協議会の皆さん



プランターに書かれた応援メッセージ



市役所の職員も業務終了後、率先して花植え

サッカー競技が開催される邑久では、雨の中や暑い日差しが照りつける中、参加者の皆さんは花を植え、プランターづくりに励みま

した。皆さんが心を込めて育ててくれた花が市内を彩り、選手たちを温かく歓迎することでしょう。